農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

225

ふりがな 氏名		よこはた　やすし 横畑　　泰志
所属先	所属先名称	国立大学法人富山大学　学術研究部理学系（担当：理学部生物圏環境科学科）
	役職名	教授
専門分野		総合対策　捕獲手法　侵入防止技術　周辺環境整備　地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む）　処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（　　）
対象鳥獣		シカ　イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（モグラ類　　）
対応可能地域		全国　北海道　東北　関東　北陸　東海 近畿　中国四国　九州　沖縄 その他※特定の都道府県、地域（　　）
免許及び資格		狩猟免許　（銃：取得年　　年、わな：取得年　　年） 鳥獣保護管理（　　） 鳥獣管理士（　　） その他　（　獣医師　　）

活動実績	
活動期間	2019-2021年度
地域	富山県、大阪府、三重県、石川県
対策の種類 ※該当に〇を記入	総合対策　捕獲手法　侵入防止技術　周辺環境整備　地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む）　処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（加害種の特定、マスコミ取材への協力　　）
対象獣種 ※該当に〇を記入	シカ　イノシシ　サル　クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン　アライグマ　アナグマ カラス　カモ　ヒヨドリ　スズメ　ムクドリ その他鳥獣（モグラ類　　）
活動の内容	農地での被害に関する相談（富山県滑川市、2019年10月）、河川堤防へのモグラの影響に関するヒアリング（大阪府からの来訪、2019年11月）、民家周辺への進入に関する相談（三重県、2020年3月）、モグラの農地被害対策に関する新聞報道への写真提供（石川県、2020年4月） 付記．モグラ類に関するものではないが、新型コロナ感染症が野生動物に伝播する可能性について新聞紙面上で啓発し、餌付けやペットの放し飼い、生ゴミの放置を制限するべきであると指摘した(2020年4月30日付朝日新聞（夕刊)。